



第9期神奈川区地域づくり大学校

神奈川区の事例から学ぶ 地域活動×自治会町内会活動が繋がるヒント

交流会概要

日時： 2023年12月17日(日) 13:00~16:00

場所： 神奈川区役所 5階大会議室

ゲストスピーカー：

荒井 聖輝 氏 (しえあひるずヨコハマ・高島台町内会)

平原 亜紀子氏 (西神奈川三丁目通り町内会 民生委員児童委員)

長谷川 賢三 氏 (西神奈川三丁目通り町内会会長)

ファシリテータ：塚原 泉 氏 (NPO 法人親がめ理事長)

参加者： 50名 (自治会町内会関係者13人)

当日のプログラム

■あいさつ・アイスブレイク (※)

■先輩達が語る活動のヒント

①荒井氏 ②平原氏 ③長谷川会長コメント

■話を聴いて、近くの3人でわかち合いトーク

■情報提供・リーフレットと活動マップの紹介

■地域別グループに分かれ、フリートーク

■わかち合いタイム

■ひと言感想シート記入&わかち合いタイム

※ アイスブレイク：できる限りたくさんの方との自己紹介！知りあおうタイム

■ 地域づくり×自治会町内会をつなぐツボ (荒井 聖輝氏)

自己紹介

中学3年から神奈川区在住/地域づくり大学校2期生/神奈川区エリアイノベーター (Facebook) /神奈川宿案内人/関内イノベーションイニシアティブ株式会社取締役/横浜市都市美対策審議会市民委員

しえあひるずヨコハマとは

・築60年の老朽化したアパート2棟 売れない×壊せない マイナス不動産 ・取り壊すのにも1300万円 8,000万円をかけてリノベーション←銀行による融資 ・名前をまず決め、未完成ならではの社会実験の場に 地域住民が参加するきっかけに

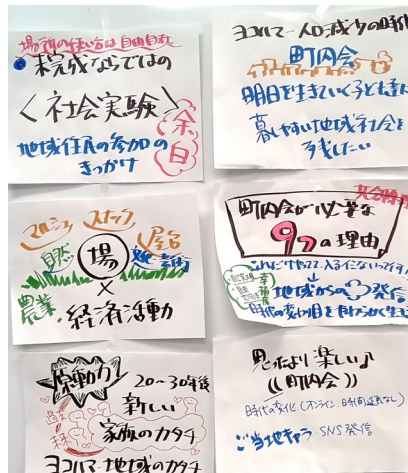
・マルシェ・スナック・屋台等店舗の経済活動の場、緑や畑等自然と触れ合う場、文化や芸術と出会う場 ・保育、カフェ、映画、ホテル、展望台、キャンプ、コンサート、研究室等使い方が自由自在

自治会町内会の今後の在り方

- ・横浜市も人口減少の時代、単身世帯は増加という社会状況
- ・ダブルケアという事態に遭遇、地域での人のつながりが大事という思い
- ・町内会を運営していくのに、それぞれの会員の納得感が大事
- ・さらに思っていたより楽しいという体験が大事
- ・町内会が必要な9つの理由

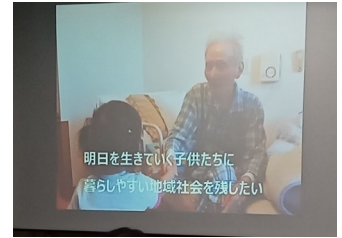


- ①地域コミュニケーションの促進
- ②非常時の連携
- ③治安の維持
- ④公共・企業との協力
- ⑤環境美化
- ⑥社会的支援
- ⑦文化伝統の継承
- ⑧余暇・交流の提供
- ⑨区政・市政への提言



コミュニティが求められる時代

- ・会社が帰属意識の受け皿だった時代からの変容→個の多様化
- ・個の自己有用感や自己実現が価値をもつ時代に
- ・幸福を実現する 3 つのインフラ（「幸福の資本論」橋玲著より）
①金融資産②人的資本③社会資本
- ・居場所や地域とのつながりが求められている **競争原理から共創原理へ**



■ 「私の経験やチャレンジが誰かの活動のヒントになる」実践報告（平原 亜紀子氏）

自己紹介

- ・転勤族だったが、その土地土地で地域で楽しい思い出
- ・28 年前から神奈川区在住、3 人の子育てを通じて地域の恩恵を受けてきた
- ・恩を返したいと町内会活動にじわじわと参加、民生委員・児童委員を務める
- ・昨年度町会長が交代、役員になったが、課題がたくさんあることを知った



町内会の課題「ピンチはチャンスですね」

- ・高齢化、会員数の減少、町内会が成り立たない?!町内会の役割は煩わしい?!
→アンケート実施 楽しいイベントには参加したい、人とはつながりたいという声
- ・回覧板や掲示板は見ない→SNS を活用した町内会活動の発信は?

Instagram での発信（今年 5 月スタート）

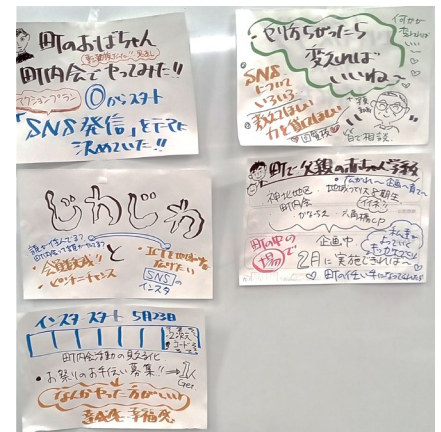
- ・絵日記みたいで過去の投稿も見られるのが利点 ・投稿は「おまつりのお手伝い募集」やリアルタイムで「公園清掃やっています!」など
- ・「何もしないより何かまちのためにやってみよう」

長谷川会長より「町会が少しでも変わればいい」

- ・自分は SNS をやったことがない→平原さんの提案を受け全権的に任せている
- ・回覧板の需要はまだある いろいろな手法を試している
- ・やり方が違えばまた変えればいいくらいのスタンスで

パパ版赤ちゃん学級@神北地域

- ・パパの育児増えている 赤ちゃん訪問員で町会について聞かれることも
→まちでパパが知り合えないか
- ・アイデアを思いつく→一緒にやりたいメンバー(同期の地域大卒業生)にラブコールで仲間を集める
→話し合いながらもろもろ調整中
- ・子育ての中で町内会と関わるのは子供会や PTA から?若い世代も声をかけてもらうのを待っている



■ リーフレットと活動マップの紹介 区政推進課より

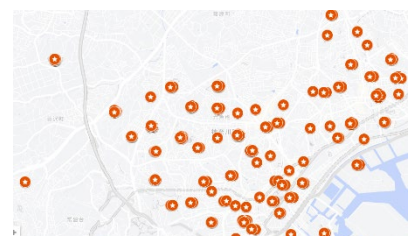
- ・「デジタルツールを活用した情報発信応援ガイド」区政推進課にて作成→3 月に勉強会を予定
 - ・地域づくり大学卒業生の活動マップが卒業生による ICT チームによって作成された
- 卒業生の地域活動が見える化 年に 1 回程度の更新を予定



ICT リーフレット



卒業生活動マップ



グループに分かれ、フリートークタイム

氏名	_____
学んだこと	_____
理想は……	_____
できること	_____



- ・ゲストスピーカーの話から各自が吸収し、考え、これらにつながるアイデアや情報などを自由に書き留めるワークシートを事前に配布
- ・このシートをグループ内で共有しながら、様々な視点で語りあい、わかち合い、多様な人と会う時間



ICTの活用 英語の活用	毎回の振り返り 振り返りシート の活用	地域との関係 （地域活動 の振り返り）	新しいアイデアを 持ちこんでください。 質疑の熱意に戸別 参加を。皆さんが 一緒に学びましょう。	今回と前回との違いを 振り返り、今後の活動 につなげよう。
会議の準備 の目的を明確に しておくこと	新しい出会い 交流を促すこと が目的です。	様々な立場の存在 情報交換の場 を創りました。	自分たちが 持っているスキルを 活かして、 新しいことに 挑戦しよう。	地域に合わせた 活動の進め方 について話し 合いました。
自分たちが 持っているスキル を活かして、 新しいことに 挑戦しよう。	参加して、多くの 学びを得ることが できました。	前進。	自分の地域のこと を話すと、 実はみんなが 知っていること が多いことに 驚きました。	今後の活動 について 話し合いました。
自分たちが 持っているスキル を活かして、 新しいことに 挑戦しよう。	参加して、多くの 学びを得ることが できました。	ワクワクが 増えた時間	自分たちが 持っているスキル を活かして、 新しいことに 挑戦しよう。	今後の活動 について 話し合いました。

ひと言感想を共有

交流会、他の活動 も楽しんでいます。 参加者が、 新しい事に挑戦しよう と、思っています。	2ヶ月に1回のペース で、各町の 地域活動が 進んでいます。 （地域活動の 進捗状況）	やりたいことを 責任が伴う、 改めようと思 いました。	今回の活動 を通じて、 自分たちが 持っているスキル を活かして、 新しいことに 挑戦しよう と、思っています。	今回の活動 を通じて、 自分たちが 持っているスキル を活かして、 新しいことに 挑戦しよう と、思っています。
今回の活動 を通じて、 自分たちが 持っているスキル を活かして、 新しいことに 挑戦しよう と、思っています。	今回の活動 を通じて、 自分たちが 持っているスキル を活かして、 新しいことに 挑戦しよう と、思っています。	今回の活動 を通じて、 自分たちが 持っているスキル を活かして、 新しいことに 挑戦しよう と、思っています。	今回の活動 を通じて、 自分たちが 持っているスキル を活かして、 新しいことに 挑戦しよう と、思っています。	今回の活動 を通じて、 自分たちが 持っているスキル を活かして、 新しいことに 挑戦しよう と、思っています。